

# 2021年3月期 決算説明資料

ダイソーケミックス株式会社

2021年5月11日

# 将来見通しに関する記述について のご注意

予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

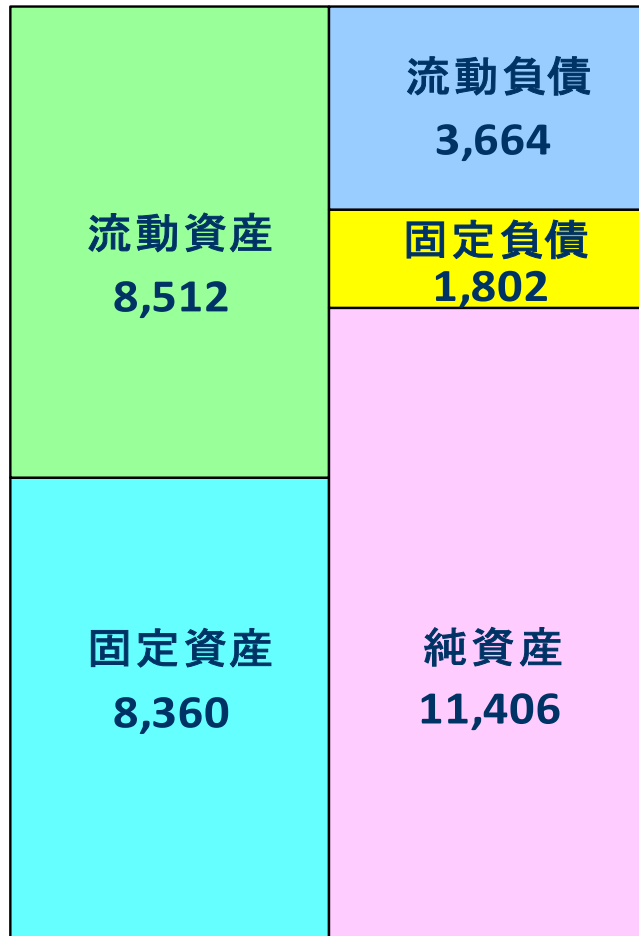
# 2021年3月期業績概要

項 目	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	前期比		
	実績	実績	実績	実績	増 減	伸び率	
売上高	化成品事業	11,066	10,632	10,805	12,535	1,730	16.0
	電子材料	7,905	6,980	7,260	9,118	1,858	25.6
	イメージング材料	2,515	2,252	2,245	1,892	△ 352	△ 15.7
	医薬中間体	377	1,138	999	1,250	251	25.1
	その他化成品	267	261	300	273	△ 26	△ 8.8
	環境関連事業	1,442	1,435	1,612	1,462	△ 149	△ 9.3
合 計	12,509	12,068	12,417	13,998	1,580	12.7	
売上総利益	2,133	1,843	1,869	2,501	632	33.8	
営業利益	化成品事業	884	570	485	1,246	760	156.4
	環境関連事業	247	202	315	185	△ 130	△ 41.4
	消去又は全社	10	11	10	12	1	11.7
	合 計	1,142	784	812	1,443	630	77.6
経常利益	1,175	821	664	1,231	567	85.4	
税引前当期純利益(△は純損失)	1,404	789	637	1,231	594	93.3	
当期純利益(△は純損失)	1,186	619	524	1,092	567	108.1	
年間配当金(1株当たり)	12円	10円	8円	12円(予定)	4円	50.0	

\* 2018年3月期の年間配当金(1株当たり)12円には、創立80周年記念配当2円を含んでおります。

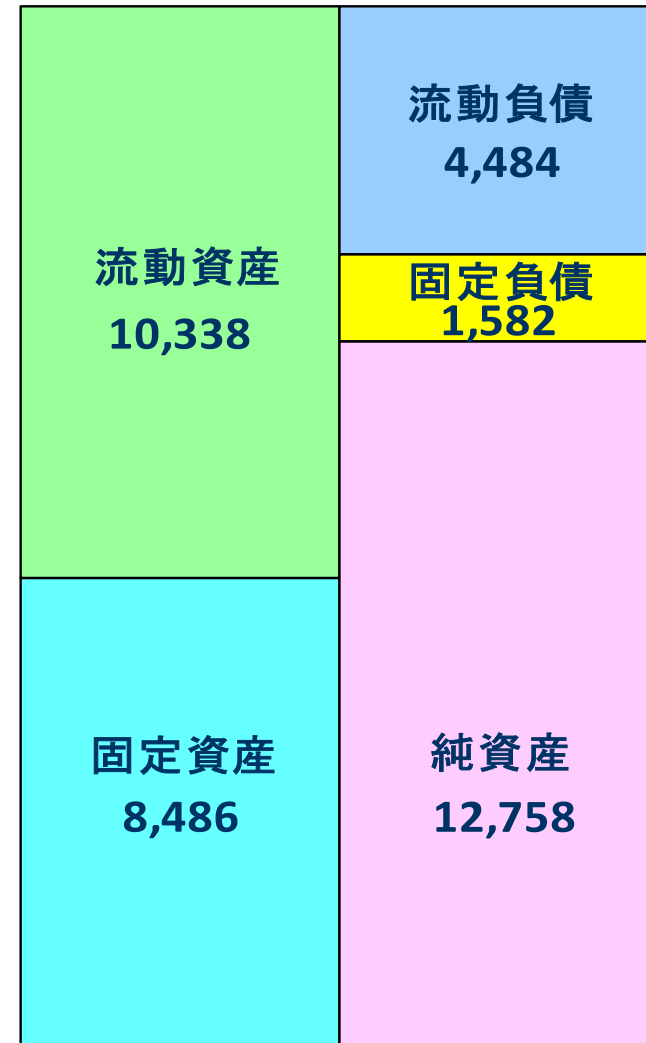
# 財政状態

16,873 (百万円)



2020年3月期

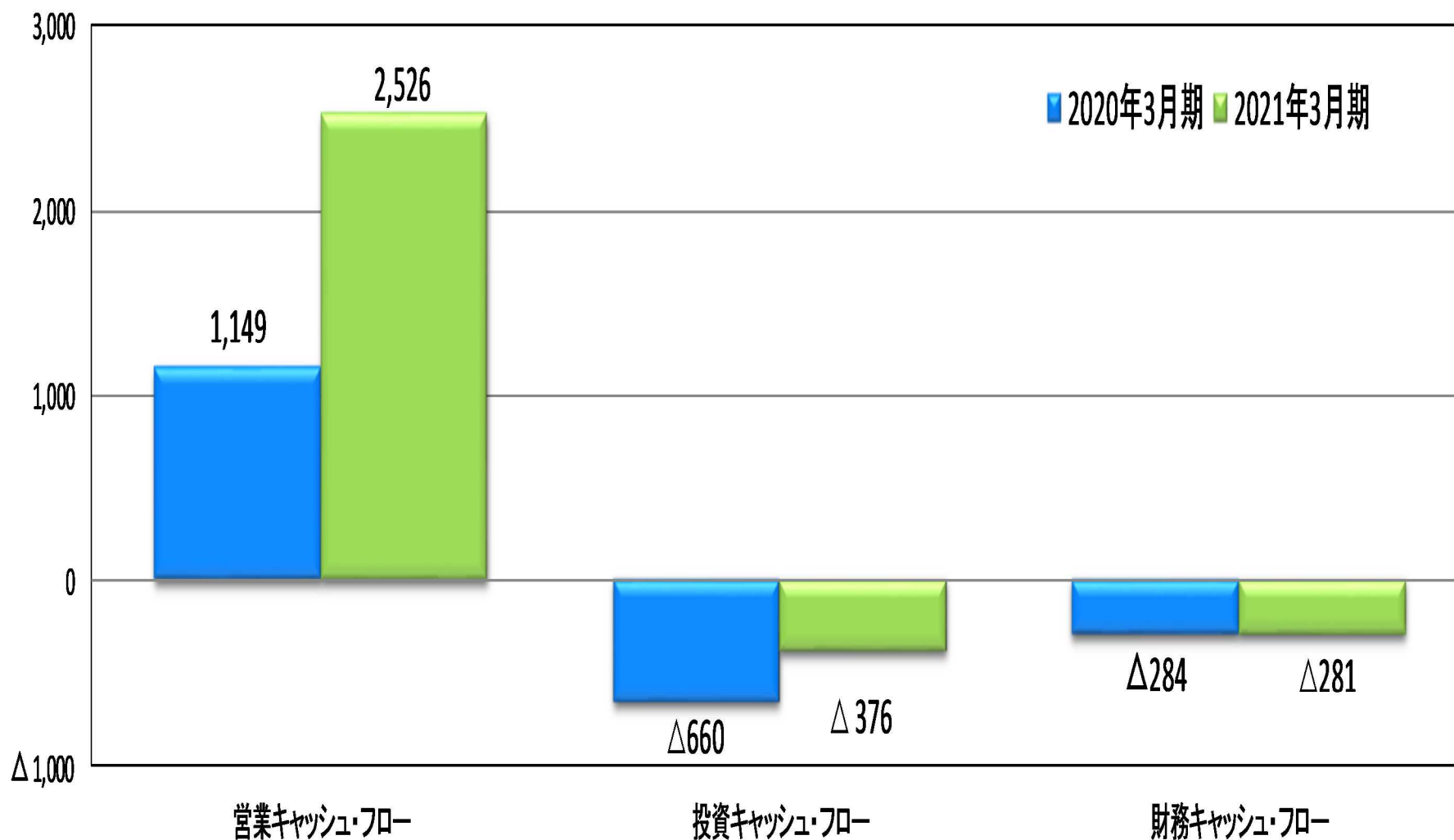
18,825 (百万円)



2021年3月期

# キャッシュ・フローの状況

(百万円)



# 2022年3月期業績予想

(百万円、%)

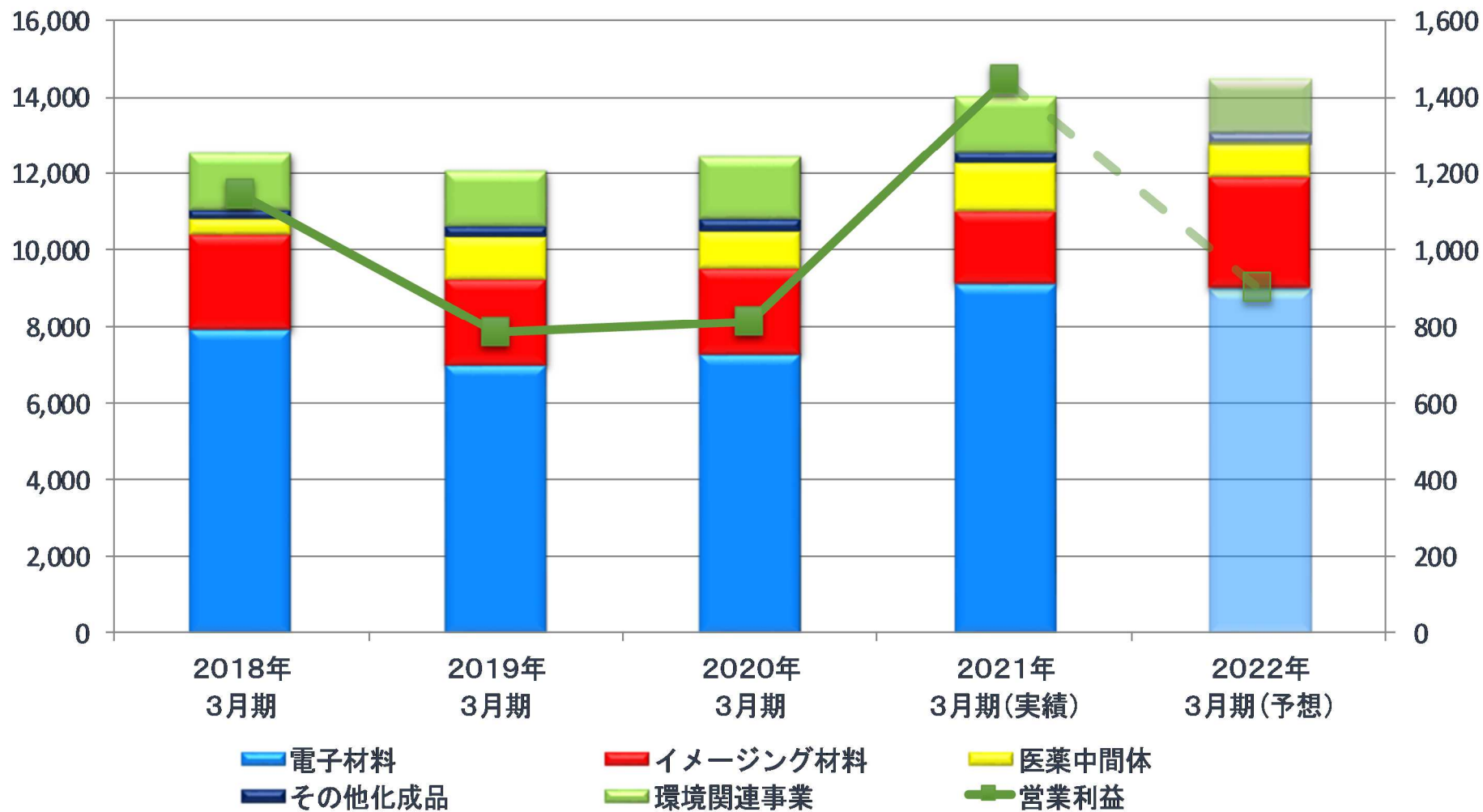
項 目	2021年3月期実績			2022年3月期予想				
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	伸び率	
売上高	化成品事業	5,701	6,834	12,535	6,700	6,400	13,100	4.5
	電子材料	4,394	4,724	9,118	4,600	4,400	9,000	△ 1.3
	イメージング材料	732	1,160	1,892	1,450	1,450	2,900	53.3
	医薬中間体	462	788	1,250	500	400	900	△ 28.0
	その他化成品	111	162	273	150	150	300	9.9
	環境関連事業	714	748	1,462	700	700	1,400	△ 4.2
合 計	6,415	7,583	13,998	7,400	7,100	14,500	3.6	
売上総利益	1,087	1,413	2,501	1,050	950	2,000	△ 20.0	
営業利益	化成品事業	488	757	1,246	400	300	700	△ 43.8
	環境関連事業	87	97	185	100	100	200	8.1
	消去又は全社	4	7	12	0	0	0	—
	合 計	580	863	1,443	500	400	900	△ 37.6
経常利益	427	804	1,231	600	250	850	△ 31.0	
税引前当期純利益	427	804	1,231	550	250	800	△ 35.0	
当期純利益	330	761	1,092	450	200	650	△ 40.5	
1株当たり配当金(円)	5	7(予定)	12(予定)	5	5	10	△ 16.7	

\* 2022年3月期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期を現時点で正確に見通すことが困難であり、新型コロナウイルス感染症の影響を反映しておりません。

# 売上、営業利益の推移

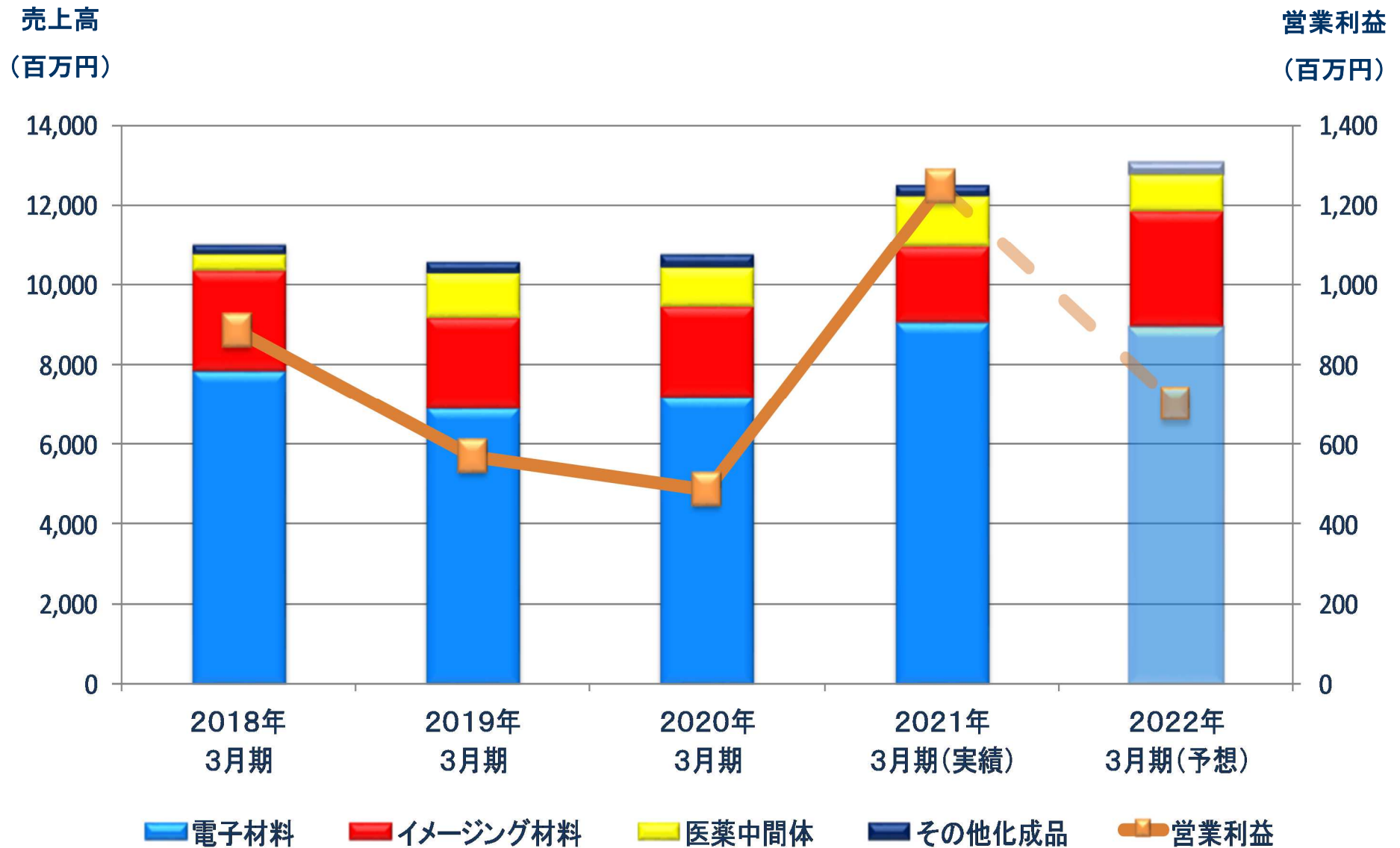
売上高  
(百万円)

営業利益  
(百万円)



\* 2018年3月期以降は、2019年3月期以降に使用のセグメント別売上高を記載しております。

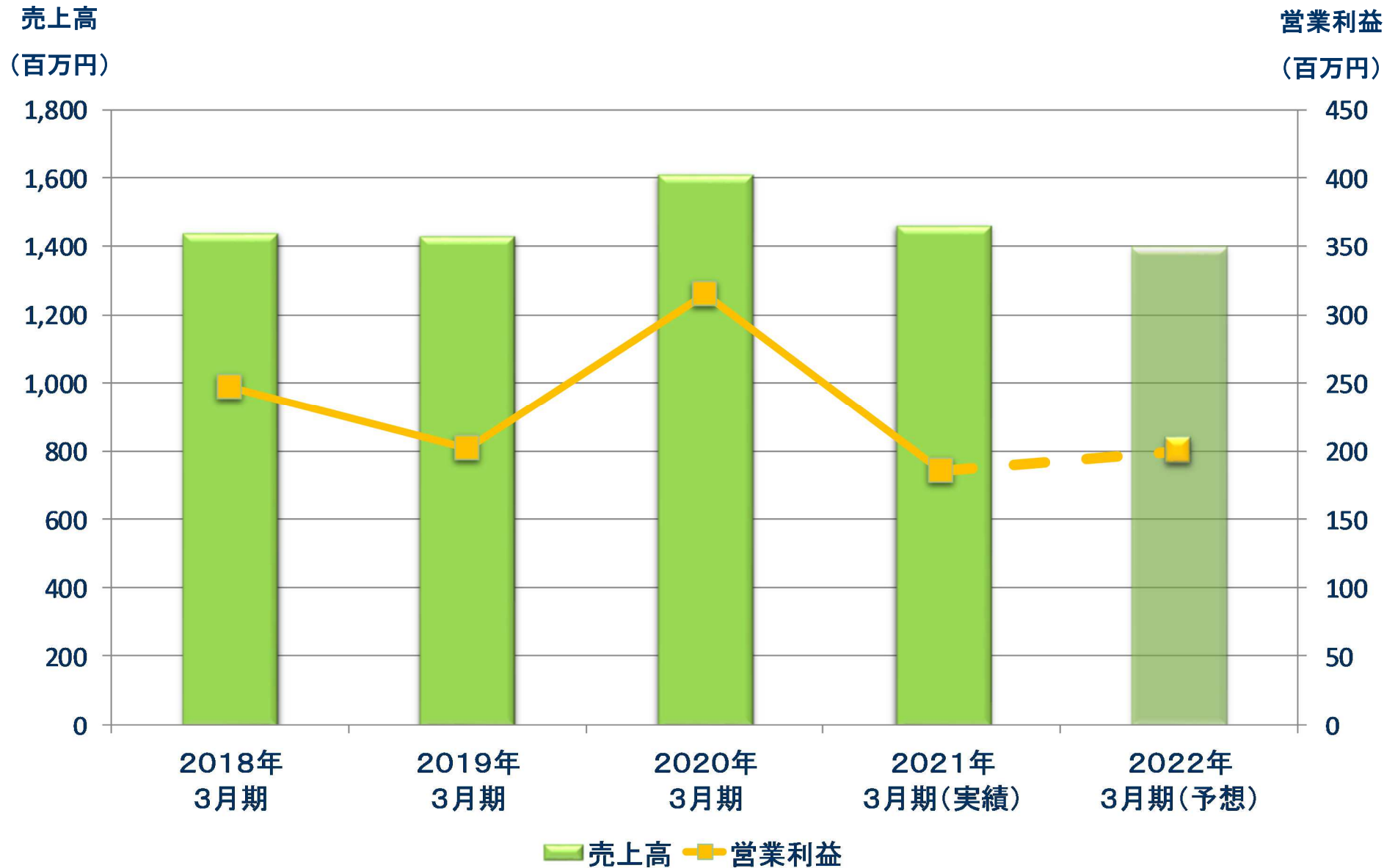
# 化成品事業の業績推移



\* 2018年3月期以降は、2019年3月期以降に使用のセグメント別売上高を記載しております。

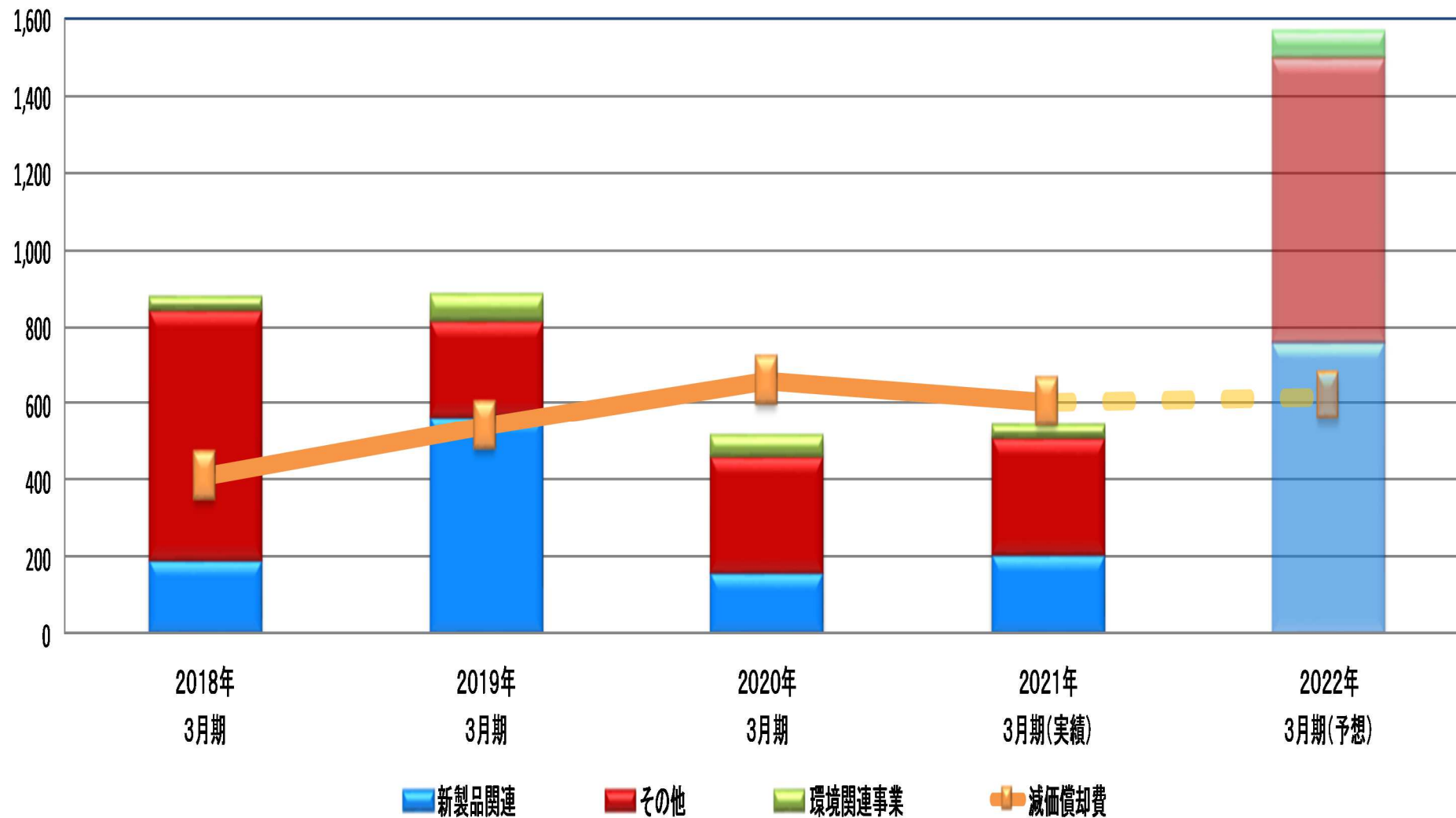


# 環境関連事業の業績推移



# 設備投資の推移

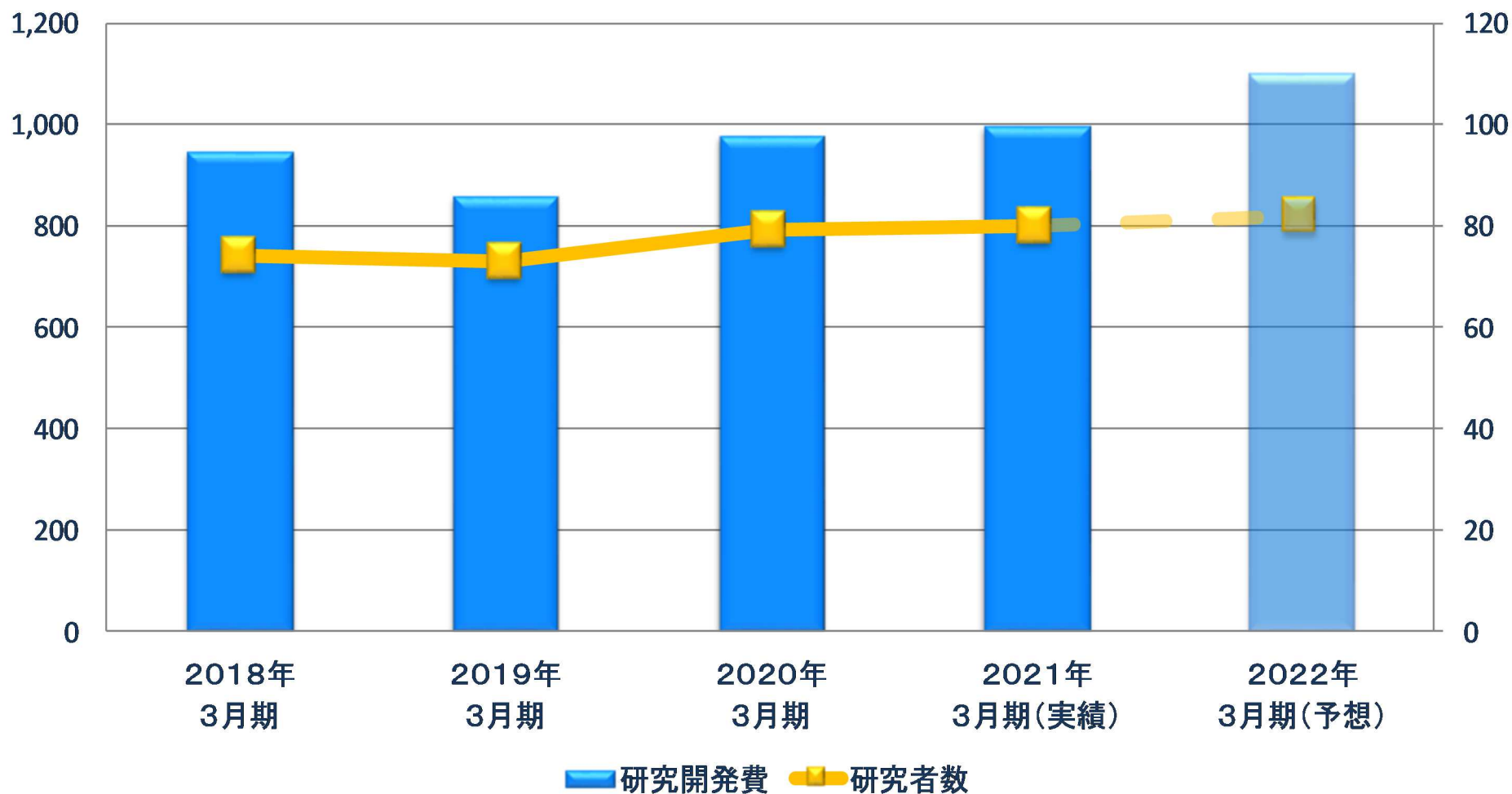
(百万円)



# 研究開発費・研究者数の推移

研究開発費  
(百万円)

研究者数  
(人)



# 中期経営計画

## ○中期経営方針

社会、顧客が求める一步先の製品・技術・サービスを提供することで更なる信頼を獲得し、安定的・持続的に成長するスペシャリティ・ファインケミカル企業グループを目指す。

1. コーポレートガバナンス、コンプライアンスの充実・強化、製造、製品の環境・安全(レスポンシブル・ケア)を重視したCSRに取り組む。
2. 「ものづくり」メーカーとして、安全第一を基本に置き、QCDを大切に迅速かつ丁寧に対応し顧客満足を上げていく。
3. 既存技術の総合力強化と新規技術を習得し、新規受託品、自社製品の開発を進める。
4. 健全な財務体質を向上していくとともに、資源の有効活用を図っていく。
5. 困難な課題にもあきらめずに挑戦し、乗り切っていく。

## ○中期経営課題

1. 売上拡大と新製品開発のスピードアップ
2. 全体最適化での徹底した生産性向上
3. 設備投資を充実させ、安全、品質、生産性向上を推進
4. 人材育成・採用、社員教育の充実
5. すべてのコスト要素にメスを入れたコスト削減
6. グループ力を強化し、シナジー効果の最大化

# 中期経営計画

## ○経営目標

《2023年度(2024年3月期)連結経営目標》

売上高 150億円  
経常利益 8億円  
経常利益率 5%以上

## ○分野における事業戦略

《化成品事業》

### 1. 電子材料分野

- ・先端フォトリソ材料、i線フォトリソ用感光性材料、光酸発生剤の受託拡大
- ・カラーフィルター用材料、有機EL材料の受託拡大、次世代表示材料の受託

### 2. イメージング材料分野

- ・フィルム用材料、記録材料の受託拡大
- ・インスタントカラー用色材の増産

### 3. 医薬中間体分野

- ・既存製品の受注対応

### 4. その他化成品

- ・既存製品の安定供給と顧客拡大活動

### 5. 新規事業創出

- ・自社製品の開発促進

《環境関連事業》

- ・リサイクル分野の強化

# 中期経営計画

## ○資本政策と株主配当方針

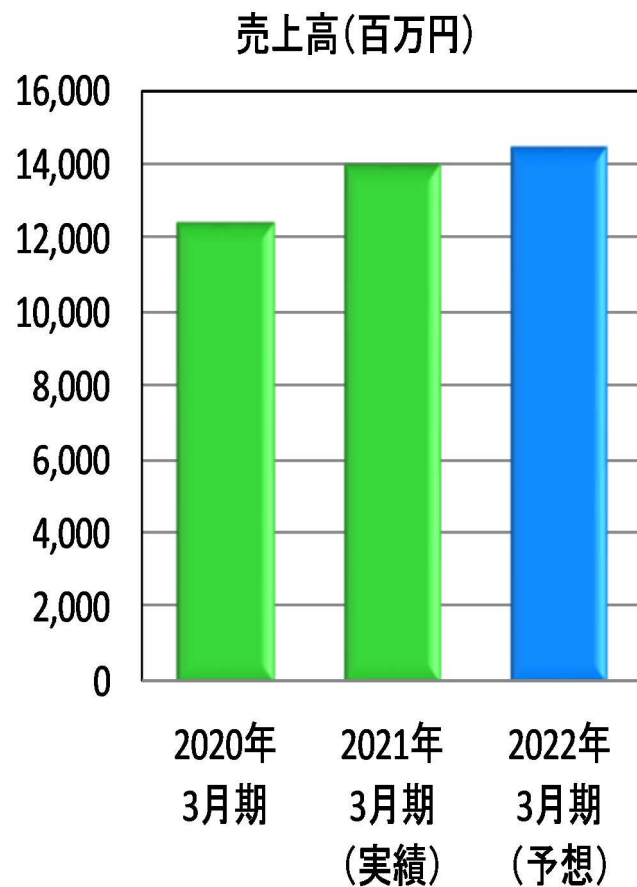
当社は、健全な企業経営に努めると共に、企業価値を高めることによって、株主の皆様に利益還元を図っていくことが最も重要であると考えております。

また、利益配分につきましては、安定的な配当を念頭におき、当期の業績、配当性向、今後の事業展開に備えた内部留保など総合的に勘案して決定することを基本方針としております。

## ○成長投資

1. 2023年度までの5年間で総額約50億円の設備投資を計画します。
2. 技術力の更なる向上を図るために売上高研究開発費比率8%以上を計画します。
3. 持続的な成長と最適な組織運営を図るために5年間で約40名の要員を採用します。

# 2022年3月期の経営計画

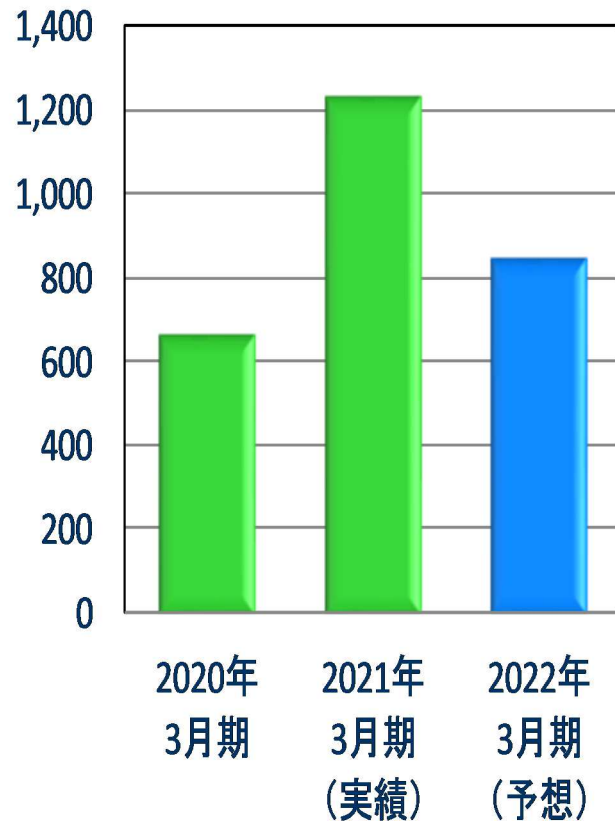


## 1. 売上高の予想

- ・前期に比較して約5億円増加し、145億円の見通し。
- ・化成品事業のイメージング材料の売上が増加する見通し。

# 2022年3月期の経営計画

経常利益(百万円)



## 2. 経常利益の予想

- ・売上は前期に比較して増加するものの、主に原料費の増加により、経常利益は前期比で3.8億円減少し、8.5億円となる見通し。
- ・新製品開発の促進、既存製品のコスト低減等による収益性改善検討等により、経常利益率の改善を図る。



# 《参考》 関連数値情報

(金額単位:百万円)

項 目	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
	実績	実績	実績	実績	予想
財政状態					
純資産	10,721	11,050	11,406	12,758	13,436
総資産	16,550	16,908	16,873	18,825	19,015
自己資本比率(%)	64.8	65.4	67.6	67.8	70.7
キャッシュ・フロー					
営業キャッシュ・フロー	54	819	1,149	2,523	1,179
投資キャッシュ・フロー	△ 708	△ 2,045	△ 660	△ 373	△ 1,575
財務キャッシュ・フロー	234	198	△ 284	△ 281	△ 326
現金及び現金同等物	2,209	1,181	1,386	3,254	2,531
設備投資関連					
設備投資額	880	888	518	546	1,575
減価償却費	408	543	658	602	619
研究開発関連					
研究開発費	950	883	980	1,000	1,100
研究開発要員(期末:人)	74	73	79	80	82
全社員(期末:人)	261	266	269	272	276

\* 2019年3月期より「税効果会計に係る会計基準」の一部変更をしており、2018年3月期については、当会計基準を遡って適用した後の指標となっております。

《メモ》